

# 風と共に

発行所  
関西ダクト工業協同組合  
大阪市 北区神山町 9番  
16号 (山名ビル)  
電話 (312) 0468・5508番

## 主な記事

- 1面 新年の賀詞交換会報告。  
理事長就任のことば(菅本理事長)  
故坂東前理事長を偲ぶ。  
葬儀のよう。未亡人お礼のことば。野口登氏追
- 2面
- 3面 悼文。  
菅本博、栗田文作、宇都宮守、菅本博、岸田政夫各氏追悼の文。  
組合のあゆみ。新規加入者あいさつ。
- 4面

先行き明るい見通しがあるわけでもないが、不況を一蹴して回復の年を勝ち取るように、賀詞交換会、で出席者一同が勇ましく万才を三唱。

# 回復向上の年にしよう

## 決意固く新年へ発足

### 1月16日新賀詞交換会開催

恒例の昭和五十四年の賀詞交換会は一月十六日、大阪北区の新阪急ホテルにおいて開催されました。

懇親会は同日午後六時、菅本副理事長(当時)の挨拶でスタート、ご入院中の副理事長(当時)に代って浜田副理事長が年頭のメッセージとして、「創立以来四十年の迎春ですが長い不況を乗り越え、全員挙って生き抜こう。」と決意を訴えました。

当夜の参加者は、前記ご来賓の他に協会員、報道関係、登録業者に組合員を加え五十余名の盛況でありました。



道明寺の桜 住田隆氏撮す



理事長就任に当って 菅本博

### 前理事長の基盤と路線を継承

坂東初代理事長のご急逝によって、去月図らずも理事長の重責をになうこととなり、身の引き締まる思いにかられております。

もちろん、その任でないことは充分自覚をいたしておりますので、関係各位のご協力・鞭撻を心から懇望申し上げる次第でございます。

幸い、前理事長の残された優れた基盤と路線がありますので、基本的にはこれを継承して参る所存ではあります。即ち、三本の柱の経済事業の内、まず購買事業につきましてはかねての相言葉通りに、今年度は全企業への参加と無担押の限度一杯の利用で、年間取扱額二・一億円は期待いたします。

その態勢作りを終えたので、今年こそ事実上の第一年度としてふみ出す段取りでありまして、目下委員会に研究を依頼中で、近く正式な答申も出る見通しに漕ぎつけました。本事業につきましても、さまざまの憶測もあ

は、一部の方の利用に偏ることなく、あくまでも全組合員の求めを慎重に探りつつ、しかし順次拡充に向かって漸進は図らねばと模索中でありま

か、大変ご好意的な扱いをいただき、ご同慶、また感謝の至りと存じます。ともあれ今年の景気の先行きは、まだまだ懸念がせめてお祈り申し上げます。断じて気の通りです。新年度は、

## 関西ダクト工業協同組合・組合員 (50音順)

- 大阪府
  - 大和工業 (株) 〇七二〇(84) 五五六三
  - 小川鋳金工作所 (株) 〇七二〇(26) 二八〇一
  - 大島工業 (株) 〇七二九(65) 〇八七一
  - 大阪マイクロダクト (株) 〇七二七(84) 三三三八
  - 関西設備工業 (株) 〇六(462) 六一六一
  - 岸田鋳金工作所 (株) 〇七二四(37) 〇四七二
  - 共和設備工業 (株) 〇六(862) 三八八九
  - 三輝工業 (株) 〇六(322) 五五四一
  - サンコー工業 (株) 〇六(902) 二四九二
  - 三和製作所 (株) 〇六(729) 七〇九九
  - 信和温調 (株) 〇六(962) 二五二三
  - 新光生工業 (株) 〇六(682) 二二三六
  - 新都工業 (株) 〇六(709) 八八八一
  - 大竹本設備 (株) 〇六(863) 三三二九
  - 大永設備 (株) 〇六(934) 一八五一
  - 土井池設備工業 (株) 〇七二〇(84) 二八二一
  - 花松設備工業 (株) 〇七二九(98) 七九三五
  - 平本鋳金工業所 (株) 〇六(972) 八四四〇
  - 三好板金工作所 (株) 〇六(329) 四七四五
  - 淀川空調 (株) 〇六(473) 〇二〇〇
  - 兵庫県
    - 内外熱学工業所 (株) 〇七八(576) 二七五三
    - 畑中鋳金工作所 (株) 〇七八(41) 四三四一
    - 牧鋳金工作所 (株) 〇六(333) 五五四一
    - ヤブサ工業 (株) 〇六(401) 五六七一
    - 京都府
      - 桃陽鋳金 (株) 〇七五(601) 一三五五
      - 橋本ダクト工作所 (株) 〇七七四(22) 〇二四四
      - マツダ工機 (株) 〇七五(981) 八二五九
      - 森本鋳金工業所 (株) 〇七七四(21) 二三〇一
      - 奈良県
        - 東伸工業 (株) 〇七四五(72) 四六二九

# 坂東前理事長の生前を偲ぶ



### 2月24日 遺業讃え盛大な葬儀

南御堂で

## 指導・実行力に畏敬の念

この度は坂東さんの突然のご他界により、一同大変驚ろき、悲しみ、業界にとっては計り知れぬ損失になりましたことと推察いたします。

私と故人との出会いは、たしか昭和二十九年頃と記憶しています。所は大阪毎日新聞社の工事現場でありました。もちろん旧館です。

当時坂東さんはEという下請業者のさらに下請けで若衆を五人位つれてご自身先頭に立って施工しておられました。私はその頃兄の会社に勤め、同社の親会社は東洋キヤリア(株)名古屋支店の下請けであった関係もあり、大阪支店の下請けさんの応援で出かけた訳でございます。この時に坂東

さんと出会い、永い交際が始まったわけですが、大阪は当時、ビルのラッシュとなつては計り知れぬ損失になりましたことと推察いたします。

名古屋ダクト工業 協同組合理事長 野口 登

ともに放出(はなてん)及び枚方(ひらかた)の両工場の見学を終えたあと特別に横浜のS工作社の若社長さんの肝入りでヤブサ工業KKを見せたいと、後程伺ったことですが、同社は原則として、同業他社にはおことわりしてられたよう(後述)です。しかし前述の事情から、見学の特認を得て当時からの最新の設備には大変参考になり、いまだに感謝している次第です。すでにヤブサ工業KKの名は評判でした。しかし恥ずかしいことに、実はその代表者名を存じませんでしたので、私はどのような方が社長さんだろうか? と実は大き

な期待をいだいて訪問しました。九条の本社に到着したら、「社長は出先から間もなく戻りますから」と暫らく応接室に通されまして、やがて入って来られた方は、誰であろう坂東さんです。驚いた私は、思わず失礼を省みず「坂東さん、あなたは、この会社でどのようなポジションですか?」と質問したところ、平然として「私は社長です」との答えに二度ビックリという一幕もあり、この時から更に親密さが増し加わったことは申すまでもありません。が頻繁な往来があったというわけではなく、むしろ十七年間も再会

の機会もなく、小牧と大阪に離れて、お互い、ひたむきにその伸展に打ち込んだわけですが、私は大気社の塗装設備の下請工事に昼夜の別なく奮闘いたしました。(が、さほど楽にはなっていないかもしれませんが、)これは後日伺った話ですが、坂東さんも、ある時期まで小牧の新光工業所の経営が私であったとは知らなかつたと言っていました。その間も電話では、随分仕事の上では議論を合はうまでの間柄には、なっております。

さて名古屋ダクト工業協同組合は創立以来十六年になりますが、坂東さんとは数年前からの電話談話がだんだん組合作りの内容に発展したように思います。そしてその過程で、私は氏の卓見、学識、信念、等々にますます尊敬の念を深め、高

めたことをハッキリと認めざるを得ません。まさによき先輩、相談相手であったわけですから、今回の不幸事は何ものにもたとえられぬ悲嘆であります。このような次第で、いろいろな思い出がかけめぐるのでありますが、九州ダクト工業会の総会に宮崎市にお招きいただき、二人は同室で、夜の明け方まで、これからの業界は如何にあるべきかを語り合いました。結論の一つは、「協同組合を各地に作ることに達したのであります。やがてこの夢は具体化に進み夏には発起人会のスタートにまで漕ぎつけたのも、実に同氏の指導、実行力の他なりません。

坂東さんを理事長に仰いだ関西ダクト工業協組が、創業四年にして早くも私に流れ、更めて一同様を正す中を僧侶ご入場。読経に続いて葬儀委員長(後記)高砂熱学工業、全ダ連、関西ダクト工業協組、近畿長野興人会、友人、そしてヤブサグループの各代表が順次霊前に弔辞を朗読し遺徳を偲んだ。その後参列者の焼香があり、三時に予定通り葬儀を終了。

直ちに告別式に移り、経済企画庁長官、防衛庁事務次官、日本空調衛生工業事業協会会長、全板連理事長、その他官民各々からの百通を超える弔電の披露の中を、場外で待たれた参列者の列は半時間にわたり整然と焼香を行い、冥福を祈り別れを惜しんだ。

かくて午後四時滞りなく葬儀と告別式は終了。尽きぬ名残りを惜しみつつ、夕暮迫る南御堂をあとに再び自宅へ向かわれるご遺骨を送る者の胸は感無量であった。

世人は今ほ亡き同氏を、かつてのダクト界のリーダー、ダクトの鬼、ヤブサグループの創業者、協同組合及び連合会の組織者、協同組合連合会の火つけ役等々として、その人柄と偉業を讃えてさまざまに描写する。しかし、その表現は異なりとも等しくその根性と努力、誠実と貢献に異口同音の称讃を惜しまず敬意と謝意を捧げぬ者はいなかった。

これ程組合の皆様方に借したことは、本人としても葬儀をもって送られたことを草葉の陰でさぞや喜んでおられることと思っております。同時にいろいろ組合員の皆様にご迷惑をお掛けしましたことを、亡くなった主人に代わりまして深くお詫言ひ申し上げます。どうか

今後とも皆様方のお力で、ますます組合が発展されましますよう心からお祈り申し上げます。

大変失礼とは思いますが本紙上をお借りしてお礼のことばを述べさせていただきます。本当にありがとうございました。

桜花らんまんの今日この降る2月10日の真夜中、入院、組合の皆様方には日夜お仕事にお励みのことと心よりお慶び申し上げます。思い起せば、主人が水雨

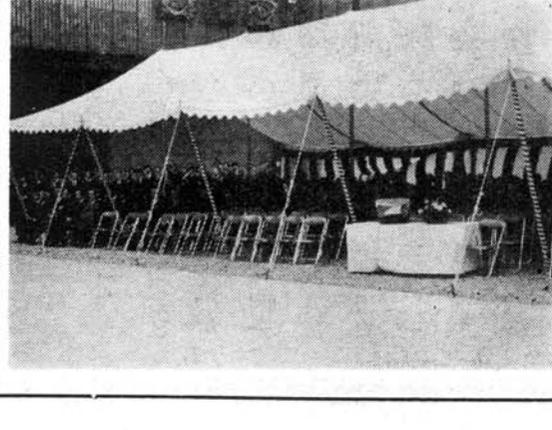
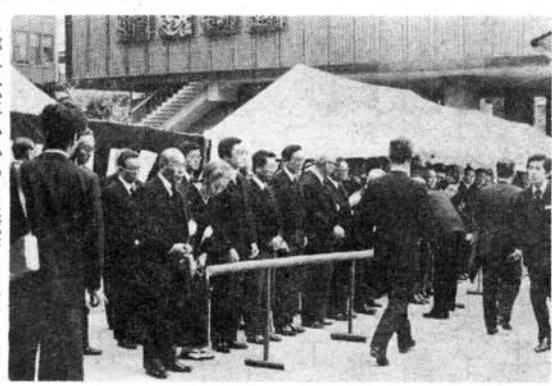
お礼のことば 坂東 とよ

日本冷凍冷蔵新聞社の宇都宮氏は、生前殊に交流深かった一人だが、同氏はしみじみと次のように編集者に語ってくれた。

「坂東氏は我が国ダクト業界にとっては、直接間接に多大の影響を持つ指導者であっただけに、このご急逝による衝撃は図り知れないものがあるのではなからうか。桐一葉落ちて天下の秋を知る。は大阪方の武將片桐且元の句だが、同業の皆様にはこの心境がピッタリのように思われてならない。とまれ、一日も早く、このショックから立ち直られて、前進を再開されることを祈ることにまことに切なるものがある」と。なお当日の主な執行役員は次の通り。(略敬称)

- 葬儀委員長 菅本 博(関西ダクト工業協組)
- 副委員長 堀江正夫(全国ダクト工業団体連合会)
- 濱田政義(関西ダクト工業協組)
- 上条孝二(ヤブサ工業株式会社)
- 一宮吾郎( )
- 早瀬俊彦(ヤブサ空調機械株式会社)
- 長野孝昭(広島ヤブサ株式会社)
- 武内利夫(岡山ヤブサ株式会社)
- 西田 博(ヤブサ工業株式会社)
- 宗保 操(関西ダクト工業協組)

を継承、完成することこそ残った私達の使命であることとを心固く決めている次第です。



# ファイナダーから 覗いた坂東さん

## 宇都宮 守

職業柄 坂東さんの人物写真の真は20、30点は撮ったであらうか。

ファイナダーから覗く顔はいつも、しゃちこ張って、どちらかといふと、カメラ嫌いの表情がネガに焼きついている。



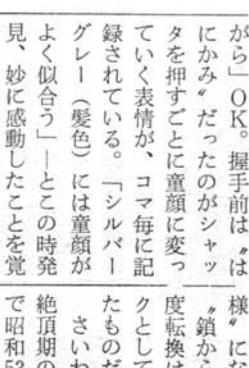
胸に勲章ぶらさげた「紺綬褒章・受章式」は当然として、「宴会の湯衣姿」にもカメラを意識した固さがチラ、とうかがえる。

有馬での、ちよっぴり緊張、勝浦での、はにかかメランに水をぶっかける



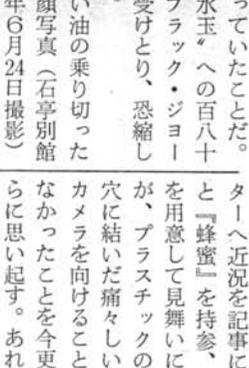
陸での、いささか気難しさ、の顔等が極めて印象的だ。

たとえ苦虫を噛み潰してある時であろうと撮影を求めると「いつでもOK」で吉田元総理大臣のようにカメラマンに水をぶっかける



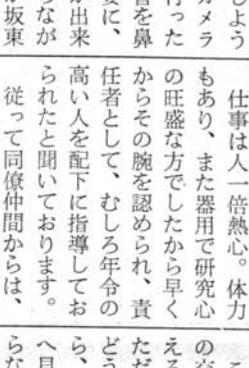
というようなことはさらさらなく、拒否されたことは一度もない。

岐阜では全ダ連総会、たった二人きりで会場に残った貴い、日本空衛協の山本会長と握手のポーズを注文して撮影した時も「てれな



がら」OK。握手前は、はにかみ、だったのがシャッターを押すことに童顔に変わっていく表情が、コマ毎に記録されている。「シルバーグレー（髪色）には童顔がよく似合う」とこの時発見、妙に感動したことを覚えてる。

とりわけ記憶に生々しいのは、鎖橋のネクタイをしていた際「首が重くないですか」とジョークを言ったらこれを大変気にして、翌日お会いした時はガラリ雰囲気を変えて、水玉模

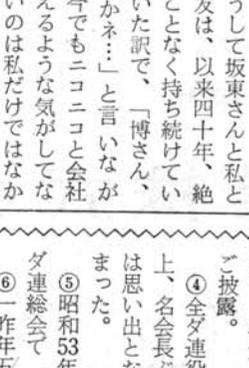


様」になっていたことだ。

鎖橋から水玉への百八十度転換はブラック・ジョークとして受けとり、恐縮したものだ。

さいわい油の乗り切った絶頂期の顔写真（石亭別館で昭和53年6月24日撮影）を、合同葬儀場正面に大遺影として飾られたことが、「せめてもの罪ほろぼし」鎖橋ネクタイの一件、がフツ切れた感じがしないでもない。

あれは確か死去される50日前、加療中の成人病セン



（関西設備工業KK社長）

上での再会まで、どうぞ私達を見守って下さい。

坂東さん、いつの日か天上へ見えるような気がしてならないのは私だけではないかと思う。

# 故坂東正治氏を偲ぶ

## 栗田 文作

時の流れは悲しみを洗い流すなどといわれます。然し必ずしも総てがそうではなく、故人については時のたつほど思い出がなまなましく、その面影はいつも私の脳裡にあり、「ヤア、九州はどうですか」と元氣な声で呼びかけられるようです。昨年末病魔に倒れて以来、全快の早からんことを祈っていましたが、死亡通知を受けた時には、暫らくはどうしても信じられず

は、まだ未開拓の、珍しい空調ダクトの業界に、ひかれるように自ら飛び込んできました。

あなたは、ダクト業界と関わりが、まさに天職として備えられた方のようにならなりました。

昭和十五年から三年余の軍務を経て除隊と同時に、軍の要請によって日本無線長野工場に終戦まで勤務されましたが、敗戦の焦土と混乱のさ中にいよいよ日本の復興に未来を賭けて、あなたは一人上阪、間もなく福島区に鉄工所を創業、ここにオーナーとしての第一歩をふみ出されました。

勿論、当時の事業経営は、インフレや物資不足から来る苦難の連続であり、

良き指導者としてその職に精励されてきましたが、連合会の敷かれた路線の達成を見ずして急進されたことは、真に惜しむべきで、故人の残された業績はダクト業界の礎となり、永久に輝き絶ゆることがないでしょう。吾々としても、今後この路線の完遂に尚一その努力をなす、故人に報ゆることに務めなければならぬ。

故人に対する思い出はまだまだつきませぬが、故人を偲び筆を走らせて見ました。

（九州ダクト工業会会長）

坂東さんの思い出は数限りなくあります。昭和十三年といえども四十一年の昔。私はまだ詰襟の中学一年坊主。当時阿倍野区の播磨町に住んでいました。坂東さんは、すぐ近くのアパートに住む青年技能者でした。

「ね、近況を記事にしよう」と「蜂蜜」を持参、カメラを用意して見舞いに行ったが、プラスチックの管を鼻穴に結い込んだ痛々しい姿に、カメラを向けることが出来なかつたことを今更ながらに思い出します。あれが坂東さんとの、シャッター・チャンス、最後の別れとなりました。

ここに坂東さんを偲んで私の好きな写真二枚を掲載して哀悼の意を表明します。

（関日本冷凍冷蔵新聞社）

昭和51年、第一回の名古屋との合同親睦旅行で、勝浦に遊ぶ。

④ 全国ダクト工業団体連合会総会における会議場で、熱心に協議する在りし日の坂東会長。

⑤ これはまた、うちくつろいだ故人の姿である。昭和52年夏に行われた第二回の名古屋との合同旅行で、率先、踊りを披露。

⑥ 全ダ連役員会席上、名会長ぶりの今は思い出となってしまった。

⑦ 昭和53年度の全ダ連総会で、挨拶。

⑧ 一昨年五月大阪北区の北野大和が開かれた本組合第三回通常総会で、理事長留任が決った故坂東氏のこれが総会出席最後の姿。懇親会で囁く坂東理事長。

# 偉大な指導者を 失い痛恨の極み

活動に励まれたことであり、すなわち四十八年には、近畿ダクト工業協会副会長に就任され、その功績は誠に偉大と申すべし、私達の誇りとして参列者一同心からこれを讃

情熱を傾け、遂に五十年現関西ダクト工業協同組合の創立を達成、推された当初から今日まで三年有半理事長に在任。加うるにかねてより待望久しかった全国ダクト団体の参加をなされ、二年後には見事、現全国ダクト工業団体連合会創立の実現に漕ぎつけ、衆望を受けられ、副会長を経て五十一年には会長の要職を双肩に担い、日夜業界の発展、向上、ひいては日本の建築、設備業の興隆にも寄与された功績は誠に偉大と申すべし、私達の誇りとして参列者一同心からこれを讃

せん。しかし、今はもう幽明さかいを異にして、地上では相見ることの許されぬ現実をかみしめて、いつまでも悲嘆にのみくれることなく、これを超えてそれぞれが一致団結、相互扶助の実を以て遺業と足跡を継承することを誓ひして告別の辞といたします。

坂東さん、願わくば安らかに昇天下さり、天上からどうか私達をお導き下さいませよう。

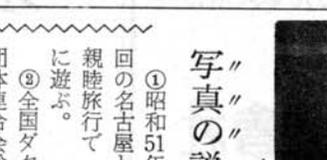
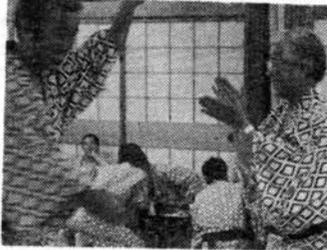
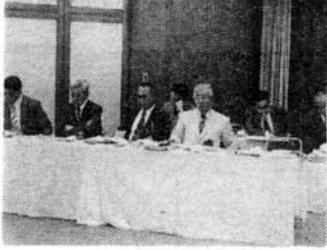
昭和54年2月24日  
合同葬儀委員長  
菅本 博

故人の労苦を  
継承して努力  
岸田 政夫

昨夏、委員会でお目にかかったのが最後になってしまいました。その時すでに、ご自身異常を感じておられた風でしたので、徹底した検査を受けられるようお願いしたところ、とにかく多忙で、その時間を取り難いことを嘆いておられたことを思い出します。

もし、すぐにドック入りでもしていただけておれば、或いは早期発見で適正な手当てを受け得たのでは……と心残りでありませぬ。

人の評価は概を負って決まるとか。坂東さんの業績



# 写真の説明

① 昭和51年、第一回の名古屋との合同親睦旅行で、勝浦に遊ぶ。

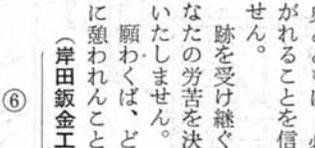
② 全国ダクト工業団体連合会総会における会議場で、熱心に協議する在りし日の坂東会長。

③ これはまた、うちくつろいだ故人の姿である。昭和52年夏に行われた第二回の名古屋との合同旅行で、率先、踊りを披露。

④ 全ダ連役員会席上、名会長ぶりの今は思い出となってしまった。

⑤ 昭和53年度の全ダ連総会で、挨拶。

⑥ 一昨年五月大阪北区の北野大和が開かれた本組合第三回通常総会で、理事長留任が決った故坂東氏のこれが総会出席最後の姿。懇親会で囁く坂東理事長。



（岸田 政夫 事務所社長）

# 変化でわかる診断法 (2)

見た目には、体格もガツチリして、体力もあるところが持続力がなく、風邪をひきやすかったり、病気に対する抵抗力がない、というのが現代人の特徴のようです。

これは現代人の体質に問題があることが多いようです。人間は、八弱アルカリ性Vの体質をしているのが普通ですが、栄養のバランスがくずれたり、精神的なストレスがたまったり、複雑な生活環境など、さまざまな要因によって、現代人が八酸性V体質に陥っているためだといわれています。

現代人の多くが、疲れやすく、病にかかっても治りにくいといわれるのは、まさしくこのためです。

たとえば、食品の場合、肉類、穀類などは、体内で燃焼した結果、塩素、リンイオウなどの酸をつくる元素を含んでいるため酸性食品とよばれます。これらの食品を摂りすぎると、体質を酸性体質にします。特に酸性度の高い食品をあげれば、魚肉、牛肉、卵、米

などです。これらの酸性食品を多量に摂る場合には、体質を中和するために、相應のアルカリ性食品を摂る必要があります。

アルカリ性食品の代表的なものは、野菜やくだものなどですが、これらが体内に入り、燃焼してナトリウム、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどのようなアルカリ性に変わります。

だから、本当に健康で、病気に対しても抵抗力のある体質をつくるためには、酸性食品アルカリ性食品をバランスよく摂り体質を八弱アルカリ性Vに保つことが一番です。

また普段から精神状態を平穏に保つことを心がけ、よくよくと悩んだり、無理や無茶はできるだけ避けるようにすることが、健康を保つ上でも非常に大きなウエイトをもつてきます。

以上のことは病気を予防する上で、おろそかになりがちなのですが、八弱アルカリ性Vを作るためには、是非とも守っていただきたいこととす。

さて頃は春。万物生成の

春先は、ややもすればどこなく心身に不調を覚えたり、病勢の悪化する季節とも昔から言伝えられます。また今は年に一度の決算期の所も多岐にわたります。本紙に四号に続いて自己診断法をお目にかけました。あなたのお健康の決算を行なってみませんか？

(1) お腹の調子がよいからといって、余計に食べるものではないですか。腹の調子が悪いからいくらでも食べられると考える方が妥当ではないでしょうか。特に普段食生活が、異常に偏食するようになり、異常に偏食するようになった時は要注意です。

(2) 「やせる」ということは別に病気がありませんが、これには原因があります。神経症、抑うつ症、消化器疾患などがその原因です。また結核、悪性腫瘍、糖尿病などによっても急激に体重の減ることがあります。

(3) 前項でも述べたように、体重の変動には普段から気をつけたいものです。特に病気のために肥る症候的肥満には気をつけたいものです。甲状腺機能低下症、性

腺機能不全、クッシング症候群(脳下垂体機能高進症)などが主として急激に肥る原因です。他にも糖尿病によっても肥る場合があります。

(4) 腹がふくれた場合、たいていみてポンというようにはずむ音がすれば、消化不良などで大量のガスが腸内に溜まっているせいです。その他、胃、十二指腸潰瘍、虫垂炎などが破れることによる急性腹膜炎が原因と考えられます。また急性胃拡張なども腹のふくれる原因となります。

(5) 全身のむくみは痛みを伴わないので、つい放置しがちですが、心不全、腎臓病、結核、栄養失調を疑ってみるべきです。これはすべて手遅れになると危険な病気がかりです。

(6) 身体がだるく、疲れやすいという原因には単なる疲労と、病気に由来するものがあるのを見極める必要があります。病気が原因で疲れやすいのは、結核、梅毒、リウマチ熱、慢性肝炎、内分泌疾患、貧血などが考えられます。また身体がだるく無力感におそわれる原因としては脚気、糖尿病などがあげられます。

(7) 肩が凝る病気の病状としては、動脈硬化症、高血圧、胃病

## 組合のあゆみ

### 昭和54年1月~4月

- ▼1月
- 16日 常務会及臨時役員会 (副理事長他六名)
  - 主な協議事項
  - ① 加入審査② 貸付審査③ 入札参加の申請④ その他
  - 新年互礼会(於新阪急ホテル、来賓特別参加、組合員で合計五〇名出席、本文参照)
  - 18日 近畿地建へ入札参加の申請
  - 20日 常務会
  - 26日 近畿ダクト工業協会
- ▼2月
- 1日 全ダ連指導委員会 (於組合、菅本副理事長出席)
  - 2日 全ダ連常任理事会 (於新阪急ホテル、浜田副理事長代理出席)
  - 3日 天理病院へ株式会社小川鍍金工作所社長を菅
- ▼3月
- 23日 全ダ連第九回理事会 (於新阪急ホテル浜田副理事長代理出席)
  - 24日 坂東正治氏合同葬儀 (於南御堂) 菅本理事長他全組合員が参列しご冥福を祈った。
  - 31日 第二十八回理事会 (理事長他八名出席)
  - 主な協議事項
  - ① 貸付審査② その他
  - 臨時総会(於日生不動産ビル)
  - ① 慶弔規程の一部変更について② 役員補充選挙について
  - 6日 教育厚生委員会(委員長他三名出席)
- ▼4月
- 1日 年度替り
  - 4日 総務金融委員会(委員長他四名出席)
  - 6日 教育厚生委員会(委員長他五名出席)
  - 7日 常務会、工事資材委員会
  - 8日 理事長市内関係先へ挨拶廻り
  - 17日 常務会と工事資材委員会の合同会
  - 23日 常務会
  - 27日 理事長及事務局局長東京の関係先へ挨拶廻り
  - 31日 年度末(決算日)

## 加入の「あいさつ」

大阪マクロダクト 大野 章二

このたび新規加入のご承認を得て、栄えある関西ダクト工業協同組合の一員に加えていただいき、やっとならなれたという喜びの気持ちでいっぱいです。私もが扱っている硝子織維ダクトは、一見、亜鉛引鉄板ダクト工事主体の先輩の皆さまとは競合する職種のように思われますが、決してそうではなく、ダクト工事全体のコストダウンにつながる共存共栄の職種と確信しております。くわし

## 入会に当って

土井池悦治

花松設備工業株式の紹介を受け、このたび当組合へ加入の栄に恵まれ、先輩各位をお手本にして微力ではありますが、頑張る覚悟であります。私は十七年前

## ご指導よろしく

藤川 改造

昨年末に加入を許可いただきました。秋から和歌山市民会館の工事をご援助いただき、前々から有難く存じて居りました。この度、正式にお仲間入りが出来て光栄の至りと喜び一杯であります。当組合が創立以来、短かい期間にはやくも、今日のような業界をリードされる迄の発展の陰には、打って一丸の血のじむような、ご研さんのあったこととご推察申し上げます。

ようですが、過労や病後にも寝汗をかくことがあります。また寝汗の原因となる病気に肺結核があります。

(8) 少し無理をして身体を動かすと、息苦しくなったりするのは心不全の始まりだと考えていいでしょう。静かにしているのに、あるいは就寝中に起こる胸の痛みは狭心症、心筋硬塞などが考えられます。

(9) 汗を多量にかくのは、主として精神的なものが多い

浅野長矩の殿中刃傷。「仮名手本忠臣蔵」における「お軽・勘平」の早打ち使者として活躍した萱野三平は、その後大石良雄らの一統に加わり、江戸に向おうとしたが、法度を破ることを恐れた父重利の許しを得られず、二十八歳の若さで義に殉じて自殺したことは赤穂事件の義談として広く伝えられてい

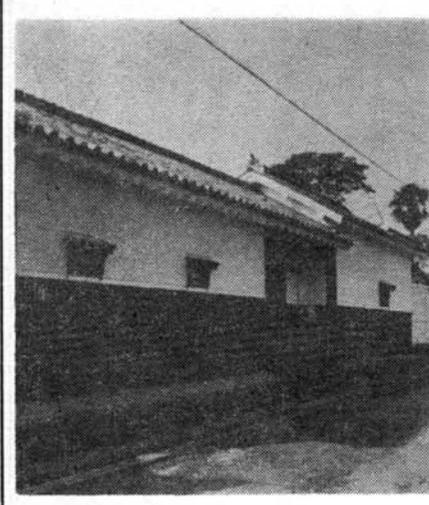
史跡探訪

箕面市芝(萱野郷)

由緒ある萱野三平屋敷門

萱野三平の出身地といわれる摂津萱野郷(現在の箕面市芝)には大阪府史跡に指定されている萱野家門長屋跡が当時の土家が当時は土地の豪族であった萱野家の由緒を伝えている。ここから歩いて五分くらいの距離には萱野三平の墓所もある。

千里ニュータウンが開発されるまでは、この一帯静かな山野であったが、今は高層建築が間近に迫り、それら近代建築とがらりと打って変わった古風な屋敷が、歴史の重みを知らせてくれる。(写真 萱野三平屋敷門)



史跡探訪

箕面市芝(萱野郷)

由緒ある萱野三平屋敷門

萱野三平の出身地といわれる摂津萱野郷(現在の箕面市芝)には大阪府史跡に指定されている萱野家門長屋跡が当時の土家が当時は土地の豪族であった萱野家の由緒を伝えている。ここから歩いて五分くらいの距離には萱野三平の墓所もある。

千里ニュータウンが開発されるまでは、この一帯静かな山野であったが、今は高層建築が間近に迫り、それら近代建築とがらりと打って変わった古風な屋敷が、歴史の重みを知らせてくれる。(写真 萱野三平屋敷門)

亜鉛メッキアングル製フランジを取付けた

# NPファブリダクト-FL

略称 N.F.D-FL

ファブリダクト・シリーズにフランジを取付けた「ニッパンファブリダクト-FL」はダクト組立工程の短縮・省力化を大巾に推進した画期的な製品です

発売元

## 日本鐵板株式會社

大阪支店 大阪市東区大川町1(日土地淀屋橋ビル)

TEL 大阪 (06) 203-5691(大代) 〒541

空調吹出口. スパイラルダクト. 防煙ダンパ. 排煙口

ダクト機械. 機材総合商社

# 双和産業株式会社

本社 大阪市東淀川区下新庄町2丁目248の9

電話 大阪 (06)328-7286(代) 8234(代)

営業所 大阪・福岡・宮崎・富山・大分